

令和元年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	建設総務課	室・部・局	基盤整備部	予算事業コード	128200
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市土木水利委員協議会事業補助金				補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)												
	②支出の根拠	決裁による				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)												
						<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)												
						<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)												
						<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金												
						<input type="radio"/>	(6)その他												
③支出先	関市土木水利委員協議会																		
	④国・県の負担		<input type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円								
				<input type="radio"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円									
⑤支出の目的	対象	関市土木水利委員協議会							に対して										
	手段	研修等により知識を深め、委員相互の連絡調整							を行うことで										
	受益者	各土木水利委員							が(を)										
	意図	地域との相互理解と市の土木・農務・林務行政の円滑な事業推進を図る							という状態にする										
⑥期間	H	31	年	4	月	1	日	~	R	2	年	3	月	31	日	補助・負担開始年度	昭和	44	年度
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課		<input type="radio"/>	主に支出先団体		<input type="radio"/>	その他 ()											
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし		<input type="radio"/>	負担あり		負担額	一人	あたり	2,000	円								

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H29決算	H30決算	R1決算	R2予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	200	200	200	200	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	その他 ()	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R1歳入決算額	1,244 千円		R1歳出決算額	1,118 千円		翌年度繰越額	126 千円
	R1歳入に占める補助・負担金の割合			16.1 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	協議会の運営に影響を及ぼす	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4 統合を検討	<input type="radio"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						